

国内における毒ガス弾等に関する総合調査検討会（第 1 回） 議事要旨（案）

1. 日 時 : 平成 16 年 4 月 23 日 (金) 17:00 ~ 19:00

2. 場 所 : 環境省 第 1 会議室 (22F)

3. 出席者 :

(検討会委員) 出席者: 森田委員、上野委員、岡田委員、高橋委員、田中委員、
新美委員、野口委員、花岡委員、箱崎委員、平田委員、
山里委員、横山(尚)委員、横山(裕)委員

(環 境 省) 環境保健部長、企画課長、調査官、環境リスク評価室長ほか

(ワザバ-) 神奈川県: 清水応急対策課長、平塚市: 飯田防災安全部長、

茨城県: 横田環境対策課長、神栖町: 大槻環境課長

4. 環境保健部長挨拶

5. 検討会での確認事項

検討会の開催要項について説明し、森田委員を座長に選出した。

6. 議事概要

(1) 議題 2 「神奈川県平塚市及び寒川町並びに千葉県習志野における平成 15 年度環境調査の結果について」

事務局から平成 15 年度に、神奈川県平塚市及び寒川町並びに千葉県習志野で実施した環境調査(環境大気調査、物理探査、表層ガス調査、地下水調査)についての結果の報告があった。

実施した環境調査で、平塚市の井戸 1 ヶ所以外は、毒ガス関連物質の検出はなかった。

物理探査については、現場測定は終わったが結果については解析中である。

平成 16 年度調査についても、この検討会で調査計画についての審議等お願いすることを確認した。

また、ジフェニルアルシン酸等が不検出であった井戸の井戸水の飲用について見解をとりまとめた。

(2) 議題 3 「神奈川県平塚市における地下水汚染調査について」

平成 15 年度の環境調査の井戸水調査で、ジフェニルアルシン酸が検出限界値の 0.001mg/L(ヒ素換算)を検出したことを受けて、平成 16 年 3 月 22 日に設定した調査範囲(約 3km 四方)から飲用井戸で調査を行った。

その結果、ジフェニルアルシン酸等が不検出であった井戸の場所をもとに、「今後の調査範囲」を設定し(南北 1km 東西 2km 程度)、今後、この調査範囲内の井戸の存在を調査し、適切な井戸を選んで井戸水分析を行うことを確認した。

(3) 議題 4 「茨城県神州町における汚染源調査について」

神栖町において実施されたボーリング調査について、事務局より報告。その後、第 7 回さがみ縦貫道路周辺地域等化学物質調査検討会(昨年度開催)において提案されていた、A 井戸南東 90m における掘削調査の範囲について議論を行った。その結果、24m×12m×5m の範囲を掘削することが決定された。調査対象区域の全域を掘削する際に試掘を行い、地層の状況を把握すべきであるとの意見があり、今後の計画に反映することにし、また、地下水の流れをもう少し詳細に把握して、全体的な汚染のメカニズムの把握を行うべきとの意見がだされた。

(4) その他

次回検討会は、5 月 14 日に開催されることが確認された。